

# こうらしょうがっこう かつよう 甲浦小学校『クロームブック活用のルール』について

クロームブックは皆さんの学習に役立つための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

『クロームブック活用ルール』を守って、クロームブックを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

## 1 目的

- ・ クロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使うことはできません。

## 2 気を付けること

- ・ 先生の指示をよく聞きましょう。
- ・ 学校では授業時間以外では使いません。
- ・ 持ち運ぶときは、ケースに入れましょう。
- ・ 落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分気を付けましょう。
- ・ こわれたり、不具合がある場合は、すぐに先生に知らせましょう。
- ・ 持ったまま走ったり、地面においたりしません。
- ・ 上に物をのせません。
- ・ 水をかけたり、しっけの多いところでは使いません。また、日光の下やストーブの近くなどにはおきません。
- ・ 指でふれる、または専用ペンを使うようにしましょう。えんぴつやペンでふれたり、落書きをしたり、磁石をつけるなどは絶対にしてはいけません。

## 3 保管

- ・ 使うときは、充電保管庫から、充電しているコードを抜いてからそっと取り出しましょう。使い終わったときは、充電保管庫にそっとしましましょう。充電用のコードをさす作業は先生が行います。
- ・ 充電保管庫には、左上から順番にクロームブックを入れましょう。自分のクロームブックの場所をよく確かめ、同じ場所に片付けるようにしましょう。

## 4 健康のために

- ・ クロームブックを使用するときには、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けましょう。
- ・ 30分に1度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょう。

## 5 安全な使用

- ・ インターネットには制限がかけられていますが、もしも変なサイトに入ってしまったときは、すぐに先生に知らせましょう。

- ・ 動画を見ると、みんなが快適にインターネットを使えなくなります。先生からの指示がない場合は、動画は見ません。
- ・ 一人ひとりにわりあてられるIDは「家」、パスワードは「鍵」のようなものです。他の人には絶対に教えないようにしましょう。
- ・ 自分のクロームブックを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・ 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)は、インターネット上に絶対に書きこみません。
- ・ 相手がいやな思いをすることや相手が傷つくことを絶対に書きこみません。

## 6 カメラでの撮影

- ・ 先生が許可した以外でカメラは使いません。
- ・ カメラで誰かを撮影するときは、必ず撮影する相手の許可をもらいましょう。

## 7 データの保存など

- ・ 写真や動画については、学習活動で先生が許可した物だけ保存しましょう。
- ・ クロームブックを使って見た内容などは記録され、どのような使い方をしたか調べることができます。
- ・ クロームブックで作成した物は基本的に自動で保存されます。

## 8 不具合や故障

- ・ クロームブック本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせましょう。

## 9 家庭での利用

- ・ 持ち帰ったときは、自分の家の中だけで使しましょう。
- ・ 家に持ち帰ったり学校に持ってきたりするときには、ケースに入れてランドセルに入れましょう。
- ・ 踏んだり、落としたりしないよう気を付けましょう。
- ・ 家で充電・保管するときは直射日光の当たらない場所で行いましょう。
- ・ 家で使う時も学校と同じように、学習活動のために使います。学校と同じように気を付けて使しましょう。
- ・ 困った時はおうちの人に相談し、学校の先生に知らせましょう。

## 10 使用の制限

- ・ 甲浦小学校『クロームブック活用のルール』が守れないときは、クロームブックを使うことができません。